

## 12月定例会 補正予算審査

ふるさと納税の寄附額増加に伴う関連経費及び原油価格・物価高騰対策などの補正予算を審査。

### ◆令和4年度高山市一般会計補正予算

第8号 **約17億6千万円**

- ふるさと納税の寄附額増加に伴う関連経費
- 公共施設の電気使用料、指定管理料の増額
- SNS(ソーシャルネットワークサービス)を活用した情報発信事業の実施など

### ■主な質疑

**問** ふるさと納税の寄附額増加の要因は。

**答** 今年度より返礼品の登録事業者や、返礼品のバリエーションが豊かになったことも要因の一つと考えている。



**問** 今後も電気料金の高騰が予想されるが、年度末の指定管理料等の方針は。

**答** これからどう電気料が推移していくかが見込めない状況ではあるが、現状を確認し必要があれば指定管理料の調整を行うことを考えていく。

**問** SNSを活用した情報発信事業に期待される効果は。

**答** これまでも市からさまざまな情報発信を行ってきたが、一部ではしっかり市民に情報が届いていないという指摘もある。SNSをより強化し、効果が得られるように定期的に検証をしていく。

◆令和4年度高山市介護保険事業特別会計補正予算  
第1号 **約1億2千万円**

◆令和4年度高山市下水道事業会計補正予算  
第1号 **2千7百万円**

## 請願1件を審査◆不採択とすべきものに

### 「高山市学校給食施設、大規模センター調理方式の見直しを求める請願」賛成少数により不採択とすべきものに

「高山市学校給食施設、大規模センター調理方式の見直しを求める請願」について、請願者(高山市学校給食を考える会 代表 中田静枝)を参考人招致し願意を確認するとともに紹介議員(上嶋希代子)に質疑を行ったうえで審査しました。審査においては、各給食センターが老朽化しており、自校調理方式への移行は現実的には困難である。新設される給食センターでは、食物アレルギー専用調理ラインが整備され安全である。請願賛同者の思いを反映させるために食育センターとすることを求めていく。持続的に安全安心な給食を提供するためには、大規模給食センターの新設計画は推進されるべきであるといった意見がありました。

